

■あとかき

一昨年の夏に安倍総理が長年の慣例を破って強行した内閣法制局長官の異例の人事から、更には、その約半年前に第二次安倍内閣が誕生してから、立憲主義と法の支配を破壊する安倍政治と懸命に闘って参りました。しかし、昨年の7.1閣議決定で国民の皆さまの憲法を守ることができず、そして今、安保法制によって集団的自衛権行使を始めとする自衛隊の違憲の軍事力の行使が可能になろうとしています。

私は、もともと脳卒中後遺症のために21年余り寝たきりの闘病生活を送った父親の人生への思いから、日本の社会保障政策を良くしたいとの思いで、産業政策の官僚から国会議員に転身しようと決意し、参議院選挙に立候補しました(2010年)。国会議員と官僚の違いとして常に自らの胸に刻んでいること、それは、国会議員は国民の皆さまの代表者として皆さまお一人お一人の尊厳を守り、そのために、生命、自由、幸福追求の権利を守る先導者でありかつ最後の砦であるということです。国会議員が諦めた時に、もう誰も国民の皆さまの生命と尊厳を救える者はいないということです。

そうした信念と決意で、医療法・医療計画の改革、医療・介護総合確保法、障害者総合支援法、国際戦略・地域活性化総合特区法、東日本大震災復興特区法の立案などさまざまな立法活動に取り組んできました。全力で、睡眠時間を削って取り組む日々でしたが(激務の霞ヶ関官僚時代よりもより厳しい職務環境です)、どんなに頑張ってもなお救うことができない国民の皆さまの生命と尊厳に接し、自らとその所属する立法府の力不足を痛感する日々でもありました。本日も、二年前に世界一充実した対策法として立法したいじめ防止対策推進法——日本中の全小中高に複数の教職員等が参画する「いじめ対策委員会」を設置し、特定の教職員による抱え込み等を禁止しあらゆるいじめはそこへの通報義務を課し、組織として被害児童生徒を徹底して守り抜く——などの本来の制度について、一年前にその適切な運用の確保を立法者として国会で二度に渡り懸命に文科省に求めたにもかかわらず、各地域・学校でそれが十分に実現されないままにかけがえのない生命が失われる悲惨な自死事件を防ぐことができず、それに対して断固たる決意を持って、文科省に徹底的な対処(立法趣旨や具体的責務を余すところなく示す行政通知の発出)

を措置させたところでした。いじめにより自死に追い込まれた生徒のことを何度も思い、唇を噛み締める一日でした。

こうした思いで立法活動に取り組む信条からは、自衛隊員を始めとする国民の皆さまの生命と尊厳を最も無残に不条理に奪ってしまう戦争だけは絶対に許す訳にはいかない。現実主義かつ合理主義の政治家として、しかし、あらゆる手段で戦争を阻止し、国民の皆さまの生命と国益を守る道を切り拓き実現する。それが、国会議員の使命であり最大の責務であると確信しています。また、広島出身の両親のもとで教えられ今なお学び続けなければならない、かつての悲惨な戦争の惨禍の犠牲者の方々のためにも、憲法の平和主義を泥靴で踏みにじるような政治を絶対に許す訳にはいかない、その企てを何が何でも阻止しなければならない。さらには、解釈改憲・安保法制によって日本の法の支配や議会制民主主義が破壊された後には、権力の過ちや暴走により傷付く多くの国民が生まれることになる、それを何が何でも防がなければならない。そうした信念で本書を執筆いたしました。

人類の歴史において、自由主義と民主主義は必ず勝利します。しかし、真の平和主義が勝利できるかどうか、それは世界のどの歴史もまだ証明はしていません。なぜなら、全世界の国民の平和的生存権等を掲げた憲法は、ただ一つ、日本国憲法しかないからです。国民の皆さんと報道機関や有識者の方々を始めとする日本社会の総力で、——それはすべての生活の場や社会の営みの現場におけるお一人お一人の個々人の信念と行動の積み重ねでしか得られない力です——安保法制を阻止し安倍内閣を退陣させることができるようお願い、そのために引き続き全力を尽くすことをお誓いいたします。

2015年7月31日

「昭和47年政府見解の読み替え」の質疑準備中の議員会館にて
参議院議員 小西洋之

小西洋之（こにし ひろゆき）プロフィール

参議院議員

「安保法制に関する特別委員会」委員

参議院憲法審査会幹事

民主党政策調査会副会長



1972年生。東京大学教養学部卒。コロンビア大学国際公共政策大学院、東京大学医療政策人材養成講座修了。

総務省・経産省課長補佐を経て、2010年参院選（千葉県選挙区）で当選。

これまで、東日本大震災復興特区法、国際戦略・地域活性化総合特区法、医療法医療計画、がん対策推進基本計画、障害者総合支援法、郵政民営化法等改正法などの法制度の立案等に従事。

現在は、予算委員会、外交防衛委員会委員、民主党安全保障総合調査会事務局次長を務める。

著書『いじめ防止対策推進法の解説と具体策』（2014年、WAVE出版）。

■事務所連絡先

[国会事務所]

東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 915号室

TEL 03-6550-0915 / FAX 03-6551-0915

[千葉事務所]

千葉市中央区本町 2-2-6 パークサイド小柴 102号

TEL 043-441-3011 / FAX 043-441-3012

「小西ひろゆき」公式ウェブサイト

<http://konishi-hiroyuki.jp/>

MAIL info@konishi-hiroyuki.com

ご寄付 千葉銀行中央支店 普通 店番号 001 口座番号 4150120

私たちの平和憲法と解釈改憲のからくり
——専守防衛の力と「安保法制」違憲の証明

発行日 2015年 8月30日

著者 小西 洋之

発行所 株式会社八月書館

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-16-12 ストーク森山302

TEL 03-3815-0672 FAX 03-3815-0642

振替 00170-2-34062

印刷所 創栄図書印刷株式会社

ISBN978-4-938140-91-5

定価はカバーに表示してあります